

HP掲載日	学内締切	募集期間	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2018/12/21	2019/3/15	2019/3/29	書類申請 郵送	<p>~New~</p> <p>京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター</p> <p>流動プロジェクトの公募</p>	<p>申請書提出及び問い合わせ先</p> <p>京都大学医学部附属病院 経営管理課 研究推進掛</p> <p>TEL: 075 (751) 4880 FAX: 075 (751) 4905 E-mail: 070suisin@mail2.adm.kvoto-u.ac.jp</p> <p>https://www.kuhp.kvoto-u.ac.jp/~iact/</p> <p>※提出物: 申請書類一式 (CD、USBメモリ等に保存して提出)</p>	<p>対象となる研究提案</p> <p>新世代の医療開発に関するトランスレーション的研究であって、研究期間は3～5年間で具体的研究成果が得られるもの。特に研究領域は限定しませんが、最終的目標として臨床展開を強く意識したもので、プロジェクト全体として一貫したものの。</p>	<p>応募資格</p> <p>提案は研究代表者(プロジェクトリーダー)自ら行っていただきます。研究代表者の要件は以下の通りです。</p> <p>(1) 現在、大学の教員及び研究・開発機関(民間企業を含む)の研究員並びに医療機関等の職員</p> <p>(2) プロジェクト実施期間を通じて、責任を持ってプロジェクトを指導できる方</p>	<p>採択プロジェクト数 平成31年度開始の流動プロジェクトを2課題募集します。</p> <p>研究費用・施設利用について 研究プロジェクトの推進に関わる費用のうち立ち上げの費用については、京都大学が2年間程度支援する予定ですが、残りの期間については各プロジェクトに外部資金の獲得に努めていただくこととなります。支援額は、1プロジェクト当たり年間1.5～2千万円程度を予定しています。</p>	<p>5年間を限度といたします。終了時の延長は原則的に認めませんが、同じ研究代表者が再応募することは可能です。</p> <p>研究開始時期 研究の開始時期は平成31年10月を予定していますが、個々の事情により調整いたします。</p>
2018/12/21	2019/2/14	2019/1/10～2/28	電子登録 及び書類申請(郵送)	<p>公益財団法人三島海運記念財団</p> <p>2019年度学術研究奨励金【自然科学部門】</p>	<p>公益財団法人三島海運記念財団</p> <p>TEL 03-5422-9898 FAX 03-5422-9733 Email mishimak15@mishima-kaiun.or.jp http://www.mishima-kaiun.or.jp</p>	<p>対象分野 自然科学部門: 食の科学に関する学術研究 上記「食の科学」に関する学術とは、食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病予防などに係る研究を対象とする。</p> <p>(A)個人研究奨励金 個人研究を対象とし、応募する研究者個人に対する助成金ですが、共同研究者のあることを妨げません。</p> <p>(B)共同研究奨励金 複数の研究機関または異なる部局の研究者が、共通の課題について、共同して行う研究を対象とし、共同研究グループに対する助成金です。</p>	<p>(A)個人研究奨励金 ①日本在住の研究者(国籍は問いません)、及び海外在住の日本人研究者 ②大学院博士課程後期在籍者(及びそれに相当する大学院生) ③年齢制限は有りませんが、若手研究者及び女性研究者の積極的応募を期待します。</p> <p>(B)共同研究奨励金 ①共同研究の代表研究者とします。代表研究者は、複数の研究機関又は異なる部局の研究者が、共通の課題について、共同して行う研究組織を代表し、計画の推進、取りまとめ等に責任をもって遂行できるものとします。 ②代表研究者は国内の大学、研究機関に所属することとします。共同研究者は国籍、所属研究機関の所在地(海外も可)を問いません。 ③共同研究者の1名は、代表研究者と異なる外部研究機関あるいは部局に所属していることを必要とします。 ④また、原則、分担研究費が100万円以上の共同研究者が一人以上加わることを必要とします。</p>	<p>(A)個人研究奨励金 1件100万円 女性研究者と大学院博士課程後期院生で採択件数の30%を目標とします。</p> <p>(B)共同研究奨励金 1件200万円～500万円</p>	<p>助成期間 原則として1年間 2019/7～2020/6</p>
2018/12/21	2019/1/17	2019/1/31	電子申請 web	<p>株式会社リバネス</p> <p>第43回リバネス研究費 三井化学バイオエンジニアリング賞</p>	<p>リバネス研究費とは リバネス研究費は、自らの研究に熱い思いを持ったアクティブな若手研究者・大学院生のための助成制度です。</p> <p>申請の流れはこちら https://r.lne.st/grants/flow/</p> <p>よくある質問はこちら https://r.lne.st/grants/grants-faq/</p>	<p>対象分野有用な微生物の活用に関わる研究 有用微生物による物質の合成・改変・分解や発酵、有用酵素生産など、今後のスケールアップ検討、事業等への応用を見込む研究を募集します。</p> <p>担当者より一言 三井化学の茂原研究・開発センターにあるバイオエンジニアリングでは、バクテリアや酵母等の真菌類を数十～1500Lまでスケールアップ培養を行うことができます。人類社会にはすでに多様な微生物資源が活用されていますが、まだ活用できていない有用なシーズがたくさんあると考えています。アカデミアやベンチャーで研究開発されている有用微生物やその生産物、発酵技術をスケールアップしていくことで、社会に価値を実装するためのトライアルを共に進められるような研究テーマをお待ちしています。</p>	<p>大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 海外に留学中の方でも申請可能 研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能</p>	<p>研究費50万円+ スケールアップ検討 (実施の時期や規模は要相談)</p> <p>採択件数 1</p>	<p>記載無し</p>
2018/12/11	-	後日発表	-	<p>《予告》</p> <p>公益財団法人住友財団</p> <p>2019年度環境研究助成 課題研究募集課題</p>	<p>公益財団法人住友財団</p> <p>TEL 03-5473-0161 FAX 03-5473-8471 Email sumitomo-found@msi.biglobe.ne.jp URL http://www.sumitomo.or.jp</p>	<p>「深刻化する環境問題の理解および解決のための学際研究または国際共同研究」</p> <p>国内における高齢化や高齢化、あるいは新興国や発展途上国における都市化や工業化などに伴い、国内外の各地域において様々な環境問題が深刻化しており、それらの問題の科学的な理解と根本的な解決が求められている。また、気候変動や海洋汚染などの地球規模の環境問題も深刻化しており、それらの問題への対処が求められている。</p> <p>本課題研究は、国内または海外の都市、農山村、災害被災地などにおける地域固有の環境問題の理解および解決に関する研究、あるいは激甚化する気候変動の影響など深刻な地球規模の問題の理解と解決に関する研究を対象とする。対象とする研究には、喫緊の環境汚染問題、深刻化する地球規模の環境問題、生物多様性の保全、再生可能資源・エネルギーの利用、持続可能な開発目標(SDGs)の達成、災害に強い安全・安心な社会の実現などの多様な課題が含まれる。</p> <p>深刻化する環境問題の理解と解決のためには、自然科学と人文・社会科学の垣根を越えた多分野の知見をもとにした総合力が求められることを鑑み、学際的または国際的なグループ研究が強く期待される。</p>	<p>詳細は 2019/4/上旬に作成、配付予定 及び HPからのダウンロードも可能になる予定</p>	<p>参考 2018年度 一般研究 1件当たり 最大500万円、助成件数50件程度</p> <p>課題研究 1件当たり 最大1000万円、助成件数3件程度</p>	<p>詳細は 2019/4/上旬に作成、配付予定 及び HPからのダウンロードも可能になる予定</p>
2018/12/11	2018/1/16	2018/1/30	電子申請 Email	<p>英国The Kennel Club</p> <p>2019 International Canine Health Awards</p>	<p>詳しくは英国The Kennel Club ホームページ www.thekennelclub.org.uk/ をご参照下さい。</p> <p>連絡先 英国: The Kennel Club icha@thekennelclub.org.uk</p> <p>日本: 日本獣医生命科学大学・獣医臨床病理学教室 益子原誠 bonkbara@nvlu.ac.jp</p>	<p>1. International Prize in Canine Health 犬の健康に関する研究(疾病の基礎/臨床研究や福祉の研究などを含む)の研究費を助成します</p> <p>2. International Lifetime Achievement Award 犬の健康増進に大きく貢献した獣医師/研究者個人を表彰します</p>	<p>詳細は web 参照</p>	<p>1. International Prize in Canine Health 犬の健康に関する研究(疾病の基礎/臨床研究や福祉の研究などを含む) £4,000(約600万円)</p> <p>2. International Lifetime Achievement Award 犬の健康増進に大きく貢献した獣医師/研究者個人を表彰 £1,000(約150万円)</p>	<p>詳細は web 参照</p>

HP掲載日	学内締切	募集期間	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2018/12/11	2018/1/25	応募期間: 2019/1/7 12:00(日本標準時)~ 2019/2/8/ 17:00(日本標準時)	電子申請 web	旭化成ファーマ株式会社 旭化成ファーマ オープンイノベーション公募	旭化成ファーマオープンイノベーション 公募サイト https://www.asahikasei-pharma.co.jp/a-compass/ip/ お問合せはwebの問合せフォームからお願いします	募集プログラム 1.慢性疼痛領域 2.自己免疫疾患領域 3.救急領域 4.骨・軟骨領域 5.創薬基盤技術 6.薬物動態・毒性予測 7.製剤技術 8.適応疾患探索 ・共同研究型 概要: 弊社が提示する各研究テーマについて、応募いただいた案件の中から募集テーマとのマッチング、弊社の創薬研究プロジェクトとのコンフリクト、研究内容の独自性や有用性、研究計画の実現性等を総合的に判断し採択案件を決定します。 ・研究育成型 概要: 共同研究型にご応募いただいた案件で共同研究のための弊社クイテリアに達しない場合でも、案件内容が独創的かつ将来の弊社の創薬に活用できる可能性があるとして弊社が判断した場合、当該案件の育成のための経済的支援を提案いたします。 ・化合物供与-適応探索型 概要: 過去の弊社内のプログラムで取得した弊社化合物を無償で提供し、それをツールとして当該化合物の新たな適応疾患の探索を行っていただきます。	応募対象者 日本国内の大学、研究機関(アカデミア、製薬及びベンチャー企業等)に所属している研究者の方	・共同研究型 費用: ~500万円/案件/年 (金額は案件ごとに協議したうえで決定)を提供いたします。 ・研究育成型 費用: ~200万円/案件/年、 金額は案件ごとに協議したうえで決定 ・化合物供与-適応探索型 費用: 弊社からの資金提供はありません。	・共同研究型 研究形態と研究期間: 共同研究契約を締結後、原則1年間共同研究を実施します。 ・研究育成型 研究形態と研究期間: 一般の共同研究とは異なる契約内容で締結後、原則1年間共同研究を実施します。 ・化合物供与-適応探索型 研究形態と研究期間: MTA契約を締結いただき、研究期間は契約締結後原則1年間になります。
2018/12/11	2019/2/1	2018/12/10~ 2019/2/15	書類申請 郵送	公益信託成茂神経科学研究所助成基金 2019年度応募	事務局 三菱UFJ信託銀行リテール受託業務部 公益信託課 成茂神経科学研究所助成基金 担当 TEL0120-622372(フリーダイヤル) (受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日等を除く) FAX03-6214-6253E- mailkoueki.post@tr.mufg.jp (件名に必ず基金名をお願い致します) 日本神経科学学会 URL http://www.inss.org/narishige/	助成の対象 (1)神経科学の研究に対する若い研究者の補助、奨励金の交付(30~70万円程度) (2)神経科学に関する講演会・研究会等の開催、外国人学者の招聘に対する費用の補助(10~30万円程度)	(1)国内の研究機関に所属する研究者とします。 (2)申込は、1人1対象項目とします。 ※40才以下または、博士号取得後10年以内の研究者を優先します。 但し、出産・育児、その他考慮すべき理由等がある場合には「大学卒業後の主な経歴」欄に簡潔に理由を記入してください。 ※上記1.(1)研究助成金については、学部生・大学院生及び過去5年以内の研究助成金受賞者は対象外とします。	(1)神経科学の研究に対する若い研究者の補助、奨励金の交付(30~70万円程度) (2)神経科学に関する講演会・研究会等の開催、外国人学者の招聘に対する費用の補助(10~30万円程度)	助成金の交付 助成金は、2019年6月頃に採用者に交付する予定です。 「研究進展状況報告書」を2020年4月10日(金)までに事務局宛に提出ください。
2018/12/11	2019/1/17	2019/1/31	書類申請 郵送	公益財団法人黒住医学研究振興財団 ① 2019年度第54回 「小島三郎記念技術賞」推薦依頼 ② 2019年度第38回 「福見秀雄賞」推薦依頼	公益財団法人黒住医学研究振興財団事務局 栄研化学(株)社内 TEL 03-5846-3504 FAX 03-5846-3514 URL http://www.kmf.or.jp	①本賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、検査技術の普及発展に果たした功績を評価する賞である。 ②本賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者に贈るものである。	①本賞は、特に臨床検査ならびに衛生検査領域に関する実務者(技師)であり、また、その領域で功績のある者を対象とする。 ②本賞は、特に臨床検査ならびに衛生検査領域に関する実務者(技師)であり、また、その領域で功績のある者を対象とする。 2019年4月1日を以って満62歳以上を選考対象とします。	記載無し	記載無し
2018/12/11	2019/2/7	2019/2/21 16:30	電子申請 Email	日本学術振興会 平成31年度ひらめき☆ときめきサイエンスの公募	[提出先・問い合わせ先] 独立行政法人日本学術振興会 研究事業部研究事業課 ひらめき☆ときめきサイエンス担当 電話:03-3263-1699 E-mail:hirameki@isps.go.jp 事業ホームページ(URL): http://www.isps.go.jp/hirameki/index.html	このプログラムは、科学研究費助成事業(以下、科研費という。)の支援により生まれた研究成果の社会還元や普及推進を目的としています。小学5・6年生、中学生、高校生に、科研費により行われている学術研究を基礎として、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを、研究者自身が分かりやすく発信する体験型プログラムを募集しており、例年、実験・実習ができるプログラムが人気です。 なお今回の公募より、業務委託ではなく科研費により実施することになりました。 次の項目を全て満たすプログラムを公募します。 ① 科研費による研究に関わる基礎的な内容をより分かりやすく伝え、科学に興味深さや面白さを抱けるようなプログラムであること。 ② 小学5・6年生、中学生及び高校生のいずれかが対象であること(対象が重複しても構いません。) ③ 実施代表者(「3. 応募資格等」参照。)の所属する研究機関が主催するプログラムであること(学協会や自治体等、実施代表者の所属する研究機関とは別の組織が主催する行事の一部として実施するプログラムは対象としません。)	本公募要領により応募することができる者は、府省共通研究開発管理システム(以下「e-Rad」という。)に「科研費の応募資格有り」として研究者情報が登録されている研究者のうち、過去又は平成30年度現在継続中の科研費の研究課題の研究代表者として研究を実施したことがある研究者及び当該研究者が所属する研究機関の長とします。	応募金額 50万円以下 ※応募金額を最大限尊重した配分を行う予定です。 ※交付は1万円単位で行う予定です。 ※応募金額の総額が10万円未満のものは公募の対象となりません。	事業期間 1年 ※開催時期:平成31年7月1日から平成32年3月31日までに実施
2018/11/19	2018/12/28	2018/12/19~ 2019/1/16 午後5時	書類申請	公益財団法人三菱財団 第48回2019年度 人文科学研究助成	公益財団法人三菱財団事務局 TEL 03-3214-5754 FAX 03-3215-7168 Email info@mitsubishi-zaidan.jp URL http://www.mitsubishi-zaidan.jp	人文学分野、及びそれに関連する分野からなる、人文社会系研究全般を対象とします	特定のテーマの、個人ないしは少人数のグループによる研究とします 当該代表研究者が日本国内に居住し、かつ国内に継続的な研究拠点を有することが必要です	一般助成 1件当たり原則500万円 大型連携研究助成 1件当たり1,000万円まで	1年を原則としますが、事情により期間2年以内の使用も認められます
2018/11/19	2019/1/23	2019/1/9~ 2/6 午後5時	書類申請	公益財団法人三菱財団 第50回2019年度 自然科学研究助成 一般助成・若手助成	公益財団法人三菱財団事務局 TEL 03-3214-5754 FAX 03-3215-7168 Email info@mitsubishi-zaidan.jp URL http://www.mitsubishi-zaidan.jp	自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究を支援します	一般助成 原則として、一つのテーマとして独立した個人研究を対象とします 当該代表研究者が日本国内に居住し、国内に継続的な研究拠点を有する場合には限られます 年齢の条件はなく、40歳未満の方も応募可能です 若手助成 一般助成の資格に加え、2019/4/1現在40歳未満の方とします 但し、学位取得後10年未満の方に限ります	一般助成 1件当たり2,000万円以内、40件程度 若手助成 1件当たり400万円、最大15件を目途	助成期間は1年を原則とします

HP掲載日	学内締切	募集期間	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
2018/11/19	2019/1/10	2018/12/27～ 2019/1/24 午後5時	書類申請	公益財団法人三菱財団 第50回2019年度 社会福祉事業並び に研究助成	公益財団法人三菱財団事務局 TEL 03-3214-5754 FAX 03-3215-7168 Email info@mitsubishi-zaidan.jp URL http://www.mitsubishi-zaidan.jp	イ 事業: 現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業(原則として法人に限る) ロ 調査研究: 開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究(個人・法人いずれも可)	日本国内において事業ないし研究の継続的拠点を有するもの、国籍等は不問	総額約1億円 1件宛の金額は特に定めません	助成決定から1年を原則としますが、事情により2年間にわたる使用も認められます
2018/11/19	2019/2/1	2019/2/15	書類申請	一般財団法人畜産ニューテック協会 平成31年度研究調査助成事業	一般財団法人畜産ニューテック協会 TEL 03-5463-8951 FAX 03-5463-8952 Email h.kageyama@ilnt.jp URL http://www.ilnt.jp	1.黒毛和種、乳用種並びに養豚の生産技術に関するもの。 2.畜産大型経営の先進的的管理手法に関するもの。 3.畜産環境の技術開発に関するもの。	助成事業対象者 本事業に応募できる者は、次の機関に所属する者とする。1.公立試験研究機関(独立行政法人も可) 2.学校教育法第一条に規定された大学、高等専門学校、高等学校(畜産に関する学科を 設置している場合に限る) 3.農業協同組合、農事組合法人、農業生産法人、NPO法人 4.公益・一般社団法人、公益・一般財団法人 複数の団体による共同研究等を行う場合は、全体の責任をもつ代表者が応募主体となる。	1課題の助成金額は、概ね80万円から100万円とする。	研究・調査の期間は、原則として1課題1年とする。
2018/9/6	随時	随時	web参照	南相馬市 みなみそうま復興 大学事業	南相馬市 みなみそうま復興大学事業 TEL 0244-23-5511 http://www.city.minamisoma.lg.jp/ndex.cfm/29.html	●シェアオフィス(最大30人程度)の無償貸し出し Free Wi-Fi、ホワイトボード、ロッカー等完備 ご利用時間 月～土(日曜、年末年始を除く) 10時から17時 ●レンタカーの無償貸し出し(燃料費は自己負担) ご利用期間: 年末年始(12月29日～1月3日)を除き、いつでもご利用可能です。 ●宿泊施設の無償提供 ご利用期間: 年末年始(12月29日～1月3日)を除き、いつでもご利用可能です。 ●補助制度 大学等が南相馬市内において、市の地域課題の解決に資する調査研究に要する経費に対し、補助金を交付いたします。 補助率: 10/10(上限額30万円) 対象経費: 報償費、旅費、需用費、役員費、委託費等 ●地域とのコーディネート 地域の住民、団体、企業等とのコーディネートやガイド、視察対応等、要望に応じて幅広くコーディネートいたします。	●補助制度について 大学等 ●各種支援の利用申込みについて 各種(シェアオフィス、宿泊施設、レンタカー)利用申込みについては、利用申込書にて利用開始予定日の2週間前までに申し込みください。 ●申込み方法 お電話又はメールでお問合せください。 TEL: 0244-23-5511 E-mail: fukkoudaigaku@city.minamisoma.lg.jp	補助制度について 補助率: 10/10(上限額30万円) 対象経費: 報償費、旅費、需用費、役員費、委託費等	記載無し
2018/9/6	随時	募集期間 随時募集 申請から可否 の決定に至る までは3ヶ月程 時間をいただ いております	書類申請 郵送	公益財団法人日本 ユニフォームセン ター ユニフォーム基礎 研究助成	申請書提出先・問合せ先 〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-4-21 公益財団法人 日本ユニフォームセ ンター 『ユニフォーム基礎研究助成』係 TEL 03-3401-2111 FAX 03-3402-2667 http://www.nuc.or.jp/	公募テーマ A)人工知能(AI)技術を用いた新しいユニフォームに関する研究 B)非接触型技術などの新しい身体測定に関する研究 C)ユニフォームの本人認証・物流管理、効率化の為にRFIDタグ活用に関する研究 D)防災・セキュリティに関連するユニフォームの研究 E)高視認性安全服、熱中症対策ユニフォームに関する研究 F)職場における女性活躍促進などに 関するユニフォームの調査研究 G)ユニフォームの国内縫製の実態調査 H)ユニフォーム各分野の市場調査研究 I)諸外国におけるユニフォームの調査	ユニフォームに関する諸研究全般に取り組んでいる個人及びグループ。(大学・専門学校などの教職員・学生・研究生及び一般)	助成件数・助成金額 50万円～100万円/ 1件/1年	原則として1年間
2018/4/4	各2週間前	①②③ 2018/6/1 ④⑤ 2018/10/1 ⑥2018/6/1, 10/1 ⑦6月中旬、9 月中旬、12月 中旬、3月上旬	書類申請 及び電子 申請	公益財団法人内藤 記念科学振興財団 2018年度助成金募 集 ①研究助成 ②若手ステップア ップ研究助成 ③女性研究者研究 助成金 ④次世代育成支援 研究助成金 ⑤海外研究留学助 成金 ⑥海外学者招聘助 成金 ⑦講演助成金	公益財団法人 内藤記念科学振興財 団 〒113-0033 東京都文京区本郷3- 42-6 NKDビル8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 URL https://www.naito-f.or.jp/ E-mail ioseikin@naito-f.or.jp	①人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独自の・先駆的に取り組んでいる若手研究者を対象とした助成金です。年齢制限はありません。 ②人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に携わる若手研究者に対し、科学奨励金・研究助成金を終了した研究テーマの中から、将来有望なものを選抜し、研究費の一部を継続的に補助する助成金です。 ③出産・育児によって研究が中断した際の研究現場への復帰と研究業績を挙げることを支援する目的で、研究に必要な費用を補助する助成金です。博士号を持ち、出産から60か月以内の女性研究者を対象としています。 ④人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に対し、次世代の研究者育成に資するため、将来有望な研究者に研究費の一部を継続的に補助する助成金です。 ⑤若手研究者が海外の大学等研究機関に長期留学する渡航費、留学に伴う経費ならびに研究費を補助する助成金です。博士号を取得し7年以内もしくは発出日までに博士号取得見込かつ1976年4月1日以降出生の研究者を対象としています。留学期間は、1年以上とします。 ⑥日本国内で開催する学会へ海外から研究者を招聘する際の渡航費および滞在費を助成します。招聘時期によって申請時期が前期と後期に分かれています。 ⑦日本国内で開催される国際会議について開催にかかる費用の一部を助成します。当財団の理事・監事および評議員または当財団の指定した学会代表者の推薦が必要となります。	①人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独自の・先駆的に取り組んでいる研究者(年齢制限は無い) 2.日本の研究機関に所属する研究者であること(ただし、国籍は問わない)。 3.当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。 4.本助成金を受領した3年未満の研究者(2015～2017年度)は、申請することができない。 5.海外で行う研究は対象外とする。 6.内藤記念女性研究者研究助成金及び内藤記念科学奨励金・若手ステップアップ研究助成、内藤記念次世代育成支援研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金を受領している者あるいは今年度申請した者は同時に申請することはできない。 ②1.人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独自の・先駆的に取り組んでいる若手研究者であること。 2.日本の研究機関に所属する研究者であること(ただし、国籍は問わない)。 3.過去の内藤記念科学奨励金・研究助成金の受領者であり、当助成金申請時に報告書を提出済みであること。但し、2017年度内藤記念科学奨励金・研究助成金の採択者は申請対象外とする。 4.申請締切時点で博士号取得10年以内の研究者であること。 5.内藤記念科学奨励金・研究助成申請時のテーマ、あるいはそれから派生したテーマに基づく申請であること。 6.当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者であっても、申請することができる。 7.海外で行う研究は対象外とする。 8.申請時及び助成期間中に、内藤記念科学奨励金・研究助成、内藤記念次世代育成支援研究助成金、内藤記念女性研究者研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金、いずれも申請する事はできない。 ③以降は要項参照のこと	①300万円 ②3年間で総額1000万円 ③年間200万円を3年間 ④年間200万円を3年間 ⑤450万円 ⑥エリアにより異なる 20万円～80万円 要項参照 ⑦1件50万円	報告書提出時期等については要項参照のこと